

ゆいゆい

第38号

特定非営利活動 TRY 福祉会

多機能型事業所 ゆい企画

（就労移行支援・就労継続支援B型・就労定着支援）

<目次>

- コロナ時の各部門の活動報告 2頁
- 東京タワーに行ってきました。 6頁
- 見学・体験受付中！ 7頁
- 施設だより。 8頁

ゆい企画活動報告



新型コロナ対策

東京都では、4月7日に緊急事態宣言が出されました。

緊急事態宣言が発令される事が予想されたため、ゆい企画では、4月6日より、様々な対応をしてきました。

今回は、ゆい企画で行った対策・エピソードなどを紹介していきます。

ゆい企画全体としては、うがいや手洗いの実施、マスク着用を行い、換気の見直し、パーティションの設置などを行って行きました。また、ゆい企画には、内職部門・クリーニング部門・就労移行支援と3部門がありますので、それぞれの対応を説明していきます。



○内職部門

通常作業は、ダイレクトメールの封入、封緘や菓子箱の作製、詰めなどを行っております。

※新型コロナ対策として

- 作業内容を変更して、布マスク作りを行っていました。
- 密を避けるため、作業スペースのレイアウト変更を行い、人との間隔を開けるようにしました。
- 作業の終了時間を 15時→12時に変更して、短時間作業をしました。
- 換気扇を新たに増設し、換気に気を付けました。



◎作製した布マスクについて、職員にお話を聞いてみたところ、マスク不足により、自作する方が増えたお陰で、いろいろな種類のマスクデザインがあり、その中で作りやすく、皆さんの使いやすいデザインを選びました。

また、作製したマスクは他部門やクリーニングの取引先の方へ、少しでも安心できる様に配布させていただきました。そして、実際に使って頂けてお配りした取引先からも、感謝の気持ちを頂けて、とても嬉しかったです。



◎実際に布マスクを作製した利用者さんのお話を聞いた所

- 布の裁断と布が重なる部分の縫製が難しかったです。
- 作るのは大変だったのですが、完成した時にすごい達成感があり楽しかったです。
- 自分が作ったものを使ってもらえてうれしかったです。

などの話を聞くことが出来ました。

〇クリーニング部門

通常作業は、商品の集配・洗浄・プレス・アイロン・梱包・配達などの作業です。
商品は、検査着、作業着、白衣、タオル、暗幕などをクリーニングしています。

※新型コロナ対策として

- 作業の終了時間を 15 時→12時に変更して、短時間作業をしました。それに伴い作業方法の見直しを行い、短時間でもクオリティーを落とさないようにしました。
- 利用者が休憩室に密集するのを防ぐために、作業室も休憩室として活用しました。
- 商品の集配を行うため、特に手洗い、うがいの徹底を行いました。
- 人込みを避けるために電車を使っていた集配は車で行いました。

◎職員にお話を聞いてみたところ、

新型コロナの影響で、短時間の作業になりましたが、それに反して特に清掃事務所の品物が増えていきました。

しかし、利用者の皆さんが協力し合って、効率よく作業を行って頂けたので、無事納品することが出来ました。



◎同様に利用者さんにお話を聞いてみたところ

- 衛生面に気を付けて作業するため、ゴム手袋をつけて作業を行っていたのですが、慣れていなかったこともあり大変でした。
- 商品が多かった事と短時間作業でもあったので、外交準備が大変でした。1日平均して5～7件の外交準備を行いました。
- 作業のスピードを上げていった中で普段通り行えたので、今までやったことの積み重ねを感じる事が出来たことがよかったです。
- いろいろな人と一緒に助け合いができたということも良かったです。短い時間の中でクリーニングという作業を通じてたくさんの利用者さんと一緒に仲良く協力できて良かったです。

○就労移行支援

通常作業は就労に向けた、入力や集計、就労講座などの訓練を行っています。



※新型コロナ対策として

- 自宅に課題を持ち帰り、行いました。
- セルフケアとして、毎日検温や体調の報告を行いました。
- 週に1回通所して1週間の振り返りを行って進捗状況や課題の確認を行いました。その際にはマスクを着用し座席の配置を工夫し、密にならないように行いました。

◎職員に新型コロナの影響についてお話を聞いてみたところ

今回のことで、まとまった人数で行動する企業見学が難しくなってきたため、例えば遠隔での見学や企業の方をお招きして、お話を聞ける機会などが出来たらよいかと思っています。また、毎日の体調管理を付けるようになったので、過去の状態と今の状態を比較出来るようになり、振り返りしやすくなりました。



◎利用者さんにお話を聞いたところ

- 家にパソコンを持ち帰り作業を行ったのですが、普段、家ではあまり使わないので、配線をどうやってつないで良いのか分からず苦労しました。しかし、実際に家で使うようになってからは、以前よりもパソコンでいろんなことを出来るようになったので、良い経験が出来ました。
- 自宅で学習することで、普段よりも自己管理することが多く、すごく大変でした。実際に働く場合でも今回のようなことがあるかもしれないので、そのときは今回の経験を生かしていきたいです。

以上の事を全体として、また部門ごとに行ってきましたが、5月に緊急事態宣言が解除された後も、密集や密接を避けるような環境作りや換気など、継続的に改良を加えながら行っております。

7月現在では、開所時間は16時までとなり、プログラムもそれに伴って延びてきております。

まだまだ予断を許さない状況が続きますが、引き続き注意をしていくと共に、いざという時の対処も行っていきます。



就労継続B型 活動報告

東京タワーへ行ってきました。



緊急事態宣言も解除された、2020年6月11日木曜日に、久しぶりのお散歩レクリエーションとして「東京タワーへ行こう」を行いました。

皆さんお馴染みの東京タワーですが、この機会に色々と調べてみましたので、ご紹介いたします。

『東京タワー完成日』

- ・集約電波塔で1958年12月23日に完成しました。

『東京タワーの建設場所』

- ・東京都港区芝公園四丁目にあります。

『東京タワーで使用した材料』

- ・約4200トンの鋼材（アメリカ軍の戦車など）が使われています。

『東京タワーの耐久性について』

- ・一脚4000トンの重圧に耐えることができ、更にそれぞれの脚は地中で直径5センチの鋼棒20本で対角線上に結ばれています。



◎東京タワーに行ってみての感想を聴いてみました。

当日、残念ながら雨が降っていて、遠くまでは見えづらかったです。

今回のメインである階段を使って展望台まで行きましたが、600段は皆が思っているほど大変では無かったです。

ちなみに、15分位で展望まで登ることが出来ました。

← 証拠の階段で登った人にのみに頂ける「**登り階段認定書**」です。

また、このような時期なので、入り口に体温を測る機械があり、熱がないことが確認できないと入れなかったようですが、無事に全員入ることは出来ました。

見学・体験受付中！

ゆい企画では、只今、就労移行支援と就労継続支援B型の
見学・体験を随時受け付けております！是非一度、ご相談ください☆

【 就労継続支援B型 】

内職部門…ダイレクトメールの封入・封緘、お菓子の箱折りや箱詰め作業など、様々な軽作業を行っています。他の利用者の方々と協力しながら、商品を完成させます！

クリーニング部門…実際のクリーニング店と同じ機材を使って、作業服や白衣、タオル類等のクリーニングを行っています。商品の集配からアイロンがけ、たたみ、包装作業など様々な工程を他の利用者の方々と協力して行っています！



【 就労移行支援・就労定着支援 】

最大2年間の訓練で就職を目指していきます。基本的に障害者雇用を目指し、最初の1年間で週20～30時間安定して働けるよう訓練します。希望職種に合わせて、個別プログラムを構成いたします。働く為の準備から就職活動・職場定着まで一緒にしていきましょう！

	月	火	水	木	金
10:00～12:00	個別プログラム	個別プログラム	個別プログラム	個別プログラム	グループ ミーティング
12:00～13:00	休 憩				
13:00～15:00	個別プログラム	報連相。メモ練習	パソコン事務学習	個別プログラム	就労講座
15:10～17:00	個別プログラム	個別プログラム	個別プログラム	個別プログラム	個別プログラム

(個別プログラム・・・清掃、事務職スキルトレーニング、軽作業スキルトレーニング、Word・Excel学習等から選択できます。)

☆月に1回、企業見学を行っています。

【 就労実績 】

- 住宅関連会社（事務）
- 飲食店（食器洗浄・調理補助・店舗清掃）
- 郵便局（事務・軽作業）
- ホテル（リネン類の整理・客室備品の洗浄）
- アパレルメーカー（商品管理）
- コンビニ店（レジ・在庫管理・品出し）
- クリーニング店（プレス・アイロン等）
- 広告代理店（求人広告作成事務等）
- IT企業（社内便仕分け・配達等の軽作業）

他多数の業種で、みなさん活躍されています！！

【 お問い合わせ先 】 [TEL:03-3220-7880](tel:03-3220-7880)

お気軽にお問い合わせ下さい☆(受付時間 9:30～17:30)

詳しくはホームページ <http://try-yui.org/> をご覧ください。

施設たより

〇2020年4月～ 新型コロナウイルス対策といたしまして、開所時間の変更を行っております。

〇2020年5月28日 理事会を開催しました。

〇2020年6月15日 事務局会議を実施しました。

〇2020年6月25日 定期総会を開催しました。

編集後記

- ・初めて会報誌の作成に取り組みましたが、無事に出来上がって良かったです。いろいろな人たちにぜひ読んでもらえばありがたいです。（神田）
- ・初めて会報誌を作っていく中で、ゆい企画のことやコロナのことなど、いろいろ興味を持って調べられたので楽しかったです。（P.N曇り空）
- ・初めて会報誌の作成に取り組んでみて、初めは正直自分に出来るか不安だったのですが、無事に完成して良かったです。（T）

当法人では会員の募集をしております！

特定非営利活動法人TRY福祉会では、精神障害の方が安定した地域生活を送れるよう、就労に向けての能力向上のための作業訓練及び地域における生活力向上に向けての事業を行い、福祉の増進を図ることを目的として活動しております。

当法人の趣旨にご賛同いただきましたら会員としてご協力下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

正会員：入会金 10,000円 / 年会費 5,000円

（総会での議決権を有する。）

賛助会員：入会金 0円 / 年会費 2,000円（一口）

（本会の活動に参加し、あるいは応援していただける方。）

※この申込みによる個人情報は、当会の目的以外には使用しません。

◆入会金、年会費は日々の法人活動費に運用させていただきます。

◆毎年4月1日から翌年3月31日までが年会費の有効期間です。（途中入会も同額です。）

【☎問い合わせ先☎】 特定非営利活動法人 TRY 福祉会

Tel：03-3220-7880 / E-mail：info@try-yui.org